

令和7年度

第1回 高崎市倉渕地域振興協議会 次第

日 時：令和7年7月31日（木）

午後1時30分～

場 所：倉渕支所3階倉渕公民館活動室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

（1）倉渕地域に関わる事業報告について

（2）倉渕地域のまちづくりに関する意見について

4 閉 会

〈配布資料〉

資料 1 倉渕地域に関わる事業報告一覧

資料 2 倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和7年度 高崎市当初予算の概要



## 倉渕地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1	くらぶち英語村運営事業	企画調整課
2	くらぶち小栗の里指定管理事業	観光課 (地域振興課)
3	移住・定住を促進するための取り組み	建築住宅課 (農林建設課)  企画調整課 (地域振興課)
4	簡易水道整備事業	水道局 経営企画課 (農林建設課)
5	障害者農業就労施設運営事業	障害福祉課



## 倉渕地域に関わる事業報告書

事務事業名	くらぶち英語村運営事業	所属 (支所)	総務部 企画調整課
実施期間	平成 28 年度～	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	市内をはじめとする全国の小学生・中学生		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
旧川浦小の利活用と倉渕地域の活性化等の観点から、全国の小中学生を対象とする英語で生活する山村留学事業を実施する。	旧川浦小跡地に留学生たちの生活拠点となる寄宿舎等を整備。ネイティブスピーカーたちと英語で日常生活を送る中で、実践的な英語力を身に付けてもらう。	平成 30 年3月に寄宿舎竣工。 平成 30 年4月より通年コース開設。週末コース、短期コースを合わせた3つのコースで留学生を受け入れ。	

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	173,267	173,257	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年コース 22 名(小学生 9 名、中学生 13 名)が通年コースを修了。</li> <li>・週末コース 年間 10 回開催し、のべ 206 名が参加。</li> <li>・短期コース 夏休みは3泊4日、4泊5日、5泊6日を各1回開催し、計 60 名が参加。 冬休みは3泊4日で1回開催し、22 名が参加。</li> <li>・令和7年度通年コース留学生募集 74 名の申し込みがあり、体験留学、親子面接を経て、15 名を新規留学生として受入決定。継続留学生 8 名と合わせて 23 名で開始。</li> </ul>
国			
県			
地方債	35,000	35,000	
その他	45,077	45,541	
一般	93,190	92,716	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	171,779	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年コース 留学生は 23 名(小学生 9 名、中学生 14 名)。うち 8 名が継続留学生。</li> <li>・週末コース 令和 7 年度は年間10 回開催予定。(定員各 20 名)</li> <li>・短期コース 夏休みは3泊4日、4泊5日、5泊6日の3回、冬休みは3泊4日の1回開催予定。(定員各 20 名)</li> <li>・令和 8 年度通年コース留学生の募集 秋ごろまでに通年コースの留学生募集を実施。個別相談会、体験留学、親子面接を経て、来年1月下旬に新年度留学生を決定する予定。</li> </ul>
国		
県		
地方債	35,000	
その他	44,772	
一般	92,007	

## 倉渚地域に関わる事業報告書

事務事業名	くらぶち小栗の里指定管理事業	所属 (支所)	商工観光部 観光課 (倉渚支所地域振興課)
実施期間	平成 26 年度～	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
市民や観光客が、憩い楽しめる倉渚地域の情報発信基地の要素をもった拠点施設を整備し地域の活性化を図る。	民間事業者等のノウハウ活用を目的とした指定管理者制度を活用し施設の管理運営を行う。	平成26年4月4日 道の駅登録(高崎市初) 平成26年4月26日 「くらぶち小栗の里」オープン	

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績	
合計	19,000	19,000	年間入場者数	502,110 人
国			多目的ホール等の施設利用者数	2,776 人
県			令和6年度末までの累計入場者数	5,835,372 人
地方債				
その他				
一般	19,000	19,000		

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定	
合計	19,000	・高崎市等がくらぶち小栗の里で実施する予定の事業	
国		6月	企画文化事業『新緑の会』
県		7月	「ぐんま緑の県民基金」関連事業『倉渚親子自然体験ツアー』
地方債		8月	くらぶちの夏祭り
その他		11月	くらぶちやまなみ祭
		12月	豊田一男作品展
一般	19,000	2月	まちなか音楽活動事業『倉渚まちなか音楽祭』 倉渚の写真コンテストほか
		・高崎市と指定管理者との連絡調整	

## 倉渕地域に関わる事業報告書

事務事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	建設部 建築住宅課 (倉渕支所農林建設課) 総務部 企画調整課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	空き家緊急総合対策事業:平成 26 年度～ 移住促進資金利子補給金制度 平成 28 年度～	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	倉渕・榛名・吉井地域		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
倉渕・榛名・吉井地域の人口減少対策の一環として、同地域の移住・定住を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家緊急総合対策事業</li> <li>・移住促進資金利子補給金制度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家緊急総合対策事業: 空き家を住居として借りる場合、家賃の一部を助成</li> <li>・移住促進資金利子補給金制度: 移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子5年分を『高崎通貨』にて全額補給</li> </ul>	

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家緊急総合対策事業 223 件(倉渕地域 5 件) 制度 1 管理費用の一部助成 85 件(倉渕地域 1 件) 制度 2 解体費用の一部助成 112 件(倉渕地域 2 件) 制度 5 空き家家賃の一部助成 12 件(倉渕地域 1 件) 制度 7 定住促進空き家活用一部助成 4 件(倉渕地域 1 件)</li> <li>・移住促進資金利子補給金制度 86 件うち倉渕地域2件(令和6年度認定者)</li> </ul>
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家緊急総合対策事業</li> <li>・移住促進資金利子補給金制度</li> </ul>
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

## 倉渕地域に関わる事業報告書

事務事業名	簡易水道整備事業	所管 (支所)	水道局経営企画課 (倉渕支所農林建設課)
実施期間	平成18年度～	事業の種類	ハード事業

### 【事業概要】

対 象	簡易水道整備事業		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
簡易水道の安定供給を図る。	簡易水道施設の整備及び維持管理を行う。	簡易水道事業 ・倉渕支所管内5事業 ・箕郷支所管内2事業 ・榛名支所管内8事業	

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	257,425	242,203	施設整備 ・相間平地区配水管布設替工事(中部)  維持管理 ・簡易水道施設(中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国			
県			
地方債			
その他			
一般	257,425	242,203	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	266,298	施設整備 ・相間平地区配水管布設替工事(中部) ・高野谷戸地区配水管布設替工事(三ノ倉)  維持管理 ・簡易水道施設(中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国		
県		
地方債		
その他		
一般	266,298	

## 倉渕地域に関わる事業報告書

事務事業名	障害者農業就労施設運営事業	所属 (支所)	福祉部 障害福祉課
実施期間	令和6年度～	事業の種類	ソフト事業

### 【事業概要】

対 象	障害者（主たる対象者：知的障害者）	
実施目的	具体的手段	そ の 他
市直営の障害者の農業就労支援施設を整備し、利用者（障害者）が自立した生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動等を通じて、知識・能力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付加価値の高いメロンの水耕栽培を行う就労支援施設を整備・運営し、農産物等の売上は利用者へ賃金として還元することで、自立した生活への一助とする。</li> <li>・農業、障害者支援それぞれに長けた職員を配置し、適切な支援を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型サービス事業所（利用定員20人（予定））として運営を行う。</li> <li>・冬季の水耕栽培施設内の加温には、木質バイオマスボイラーを導入。燃料は地域の間伐材を活用し、山林整備の促進にも寄与し、農業、林業、福祉が連携した事業とする。</li> </ul>

### 【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	49,235	34,297	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 6/25 メロン試食会、9/25 開所式、10/1 施設開所</li> <li>➢ メロンは相間川温泉及びはまゆう山荘への定期的な出荷に加え、各種イベント（くらぶちの夏祭り（8/11）、ラフェスタカラスガワ（10/12-14）農業まつり（11/16、17）、高崎国際オープンテニス（11/18-24）及びくらぶちやまなみ祭（11/23））、ウクライナ新体操選手団避難合宿にも提供しPRを実施</li> </ul>
国			
県			
地方債			
その他	20,227	1,492	
一般	29,008	32,805	

### 【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	46,553	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 4/25 道の駅くらぶち小栗の里及び高崎オーパで「玉」でのメロン試験販売開始</li> <li>相間川温泉及びはまゆう山荘への定期的な出荷に加え、各種イベントにも出荷しPRを実施予定</li> <li>➢ メロンの安定的な出荷及びブランド化を目指す</li> <li>➢ メロン村の運営状況等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○職員数：7人（4/1現在）</li> <li>○利用者数：10人（6/26現在。見学・体験を随時受け入れており、現在1人が利用体験中）</li> </ul> </li> </ul>
国		
県		
地方債	8,000	
その他	15,255	
一般	23,298	



# 倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

倉渕支所 地域振興課



■ 倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>1. 高齢者等の支援事業について</p>	<p>市内で運転をしていると、「高齢者ごみ出しSOS」の緑の車や「高齢者力しごとSOS」の黄色の車を見かける。</p> <p>そこで、それぞれの事業の概要や、利用の条件がどのようなものか教えていただきたい。また、倉渕地域ではどのくらい的人数が利用しているのか教えていただきたい。</p>	<p>緑色の軽トラックは、「高齢者ごみ出しSOS」で、市から委託を受けた業者が利用者宅を訪問し、玄関前に置かれたごみを週1回無料で収集するサービスである。利用できる人は、70歳以上のみで構成された世帯、障害者のみで構成された世帯、妊娠や乳幼児がいる世帯でごみ出しが困難な世帯となっている。</p> <p>利用者からは、定期的に訪問してごみを収集してもらえると非常に助かるという声をいただいている。</p> <p>また、ごみ収集の際に声かけ等で安否確認を行うサポートも行っている。</p> <p>利用状況は、令和7年6月末現在において、高崎市全体で1,745世帯、倉渕地域では20世帯の登録がある。</p> <p>次に、黄色の軽トラックは、「高齢者力しごとSOS」で、市から委託を受けた業者が、電話1本で高齢者世帯など自宅を訪問し力仕事を行う。高齢者世帯の困りごとのひとつである粗大ごみの処分や家具などの重い物の移動など、力仕事を手助けするものである。</p> <p>利用できる人は、70歳以上の者のみで構成された世帯や障害を有する者のみで構成された世帯となっている。</p> <p>利用者からは、『自分では運べず、長年処分に困っていた家電を搬出してもらった時はうれしかった。力仕事に困っている高齢者は多いので、こういったサービスがあるのは本当に助かる。』との声をいただいている。</p> <p>利用状況は、令和6年度において、高崎市全</p>

■ 倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
		<p>体で2, 120件、倉渕地域では、3件の利用があった。</p> <p>今後もこれらのサービスを通じて、高齢者が安心して生活できる環境づくりに努めてまいりたい。</p>

■ 倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意見	回答
<p>2. 過疎地域の防犯について</p>	<p>令和7年度から新設された「住まいの防犯対策補助金事業」は大変反響があり、受付開始から10日程度で予算額に達したと伺っている。これは昨今の世相に対する市民の不安の表れを反映したものと思われる。</p> <p>そこで、現在の倉渕地域におけるゴミステーションのカメラ等を含め、高崎市が設置した防犯カメラが何台あるのか伺いたい。</p> <p>また、倉渕地域は人口減少により、防犯上重要な住民同士の連携が年々希薄となっている。倉渕地域のような中山間地、過疎地域の防犯について市としてどのように考えているのか伺いたい。</p> <p>併せて、今後防犯カメラの増設などを検討しているのか伺いたい。</p>	<p>本市では、犯罪の抑止とごみの適正な排出を推進するため、平成27年度から町内会の要望をもとに、防犯カメラ及びごみステーション見守りカメラの設置を進めており、昨年度までに3,336台を設置している。倉渕地域につきましては、これまでに27台設置しており、今年度も、町内会区長から申請いただいた5台の設置について準備を進めているところである。</p> <p>今後も町内会からの要望をもとに防犯カメラやごみステーション見守りカメラを設置するとともに、防犯対策品の購入費用の一部を助成する「住まいの防犯対策補助金」や特殊詐欺防止機能の付いた電話装置等の購入費用の一部を助成する「特殊詐欺対策電話装置等購入補助金」などの補助事業を実施することで防犯体制の強化に努めてまいりたいと考えている。</p> <p>また、倉渕地域には高崎北警察署の駐在所があることから、定期的な情報交換を行うとともに、安心ほっとメールを通じて様々な防犯情報を発信し、犯罪の抑止と市民の防犯意識の向上に取り組んでいく。</p> <p>さらに、地域によっては、空き巣や忍び込みなど侵入窃盗犯罪も発生していることから、新たな事業を検討しているところである。</p>



令和7年度  
(2025年度)

---

---

## 当初予算の概要

---

---

◇ 予算規模 .....	1
◇ 一般会計予算の概要 .....	2
1 歳入	
2 歳出(目的別)	
3 歳出(性質別)	
4 その他の資料	
◇ 【令和7年度当初予算の主要事業】 .....	7

## 予算規模

- ・ 一般会計 1,647億円 (前年度対比△2.1%)
  - ・ 特別会計 797億9,572万円 (前年度対比+2.5%)
  - ・ 水道事業会計 104億1,836万円 (前年度対比+2.1%)
  - ・ 公共下水道事業会計 146億8,780万円 (前年度対比+5.3%)
  - ・ 総予算 2,696億188万円 (前年度対比△0.3%)

### <各会計別予算>

会 計 別	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減率
一般会計	1,647億 0万円	1,682億 9,000万円	△ 2.1
特別会計	797億 9,572万円	778億 4,825万円	2.5
国民健康保険事業特別会計	336億 7,345万円	341億 152万円	△ 1.3
介護保険特別会計	394億 1,453万円	371億 8,426万円	6.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1億 2,820万円	1億 2,533万円	2.3
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1億 870万円	1億 3,991万円	△ 22.3
後期高齢者医療特別会計	63億 7,987万円	61億 8,758万円	3.1
農業集落排水事業特別会計	9,096万円	1億 966万円	△ 17.0
小 計	2,444億 9,572万円	2,461億 3,825万円	△ 0.7
水道事業会計	104億 1,836万円	102億 434万円	2.1
公共下水道事業会計	146億 8,780万円	139億 4,962万円	5.3
合 計	2,696億 188万円	2,702億 9,221万円	△ 0.3

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

### 一般会計は2.1%の減

#### 主な新規・拡大事業

- ・ 踏切保安設備整備事業補助金 0.6億円(新規)
- ・ 住まいの防犯対策補助金 0.1億円(新規)
- ・ 外国人住民にやさしい街づくり事業 0.1億円(新規)
- ・ 箕郷多目的運動場(仮称)整備 1.6億円(+1.1億円)
- ・ 放課後児童クラブの充実 11.4億円(+2.2億円)
- ・ 児童相談所準備経費 1.2億円(新規)
- ・ ビジネス立地奨励金 5.4億円(+5.0億円)
- ・ 榛名湖上ステージ整備 1.0億円(+0.8億円)
- ・ 牛伏山を花で囲むプロジェクト 0.4億円(+0.3億円)
- ・ 豊岡だるま駅設置事業 8.6億円(+5.5億円)
- ・ 高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発 8.1億円(+5.8億円)
- ・ スマートIC周辺整備 1.0億円(+1.0億円)
- ・ 学校体育館への空調設備設置 4.9億円(+3.6億円)
- ・ 公共施設の照明LED化工事 1.7億円(+1.5億円)
- ・ 給食費の一部無償化(第一子:1割軽減、第二子以降:無償化)
- ・ 学校給食室への空調設備設置 0.7億円(+0.3億円)

### 主な終了・縮小事業

- ・ 高浜クリーンセンター建設事業 終了(△106.1億円)
- ・ 児童相談所整備事業 縮小(△10.1億円)
- ・ 商工業融資資金預託金 縮小(△29.5億円)
- ・ 小中学校トイレ洋式化工事 終了(△1.2億円)

### 特別会計は2.5%の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計 保険給付費の減額
- ・ 介護保険特別会計 介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計 保険給付費負担金の増額

# 一般会計予算の概要

## 1 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	66,739,753	40.5	62,999,213	37.4	3,740,540	5.9
2 地方譲与税	1,309,025	0.8	1,341,375	0.8	△ 32,350	△ 2.4
3 利子割交付金	54,000	0.0	16,000	0.0	38,000	237.5
4 配当割交付金	400,000	0.3	280,000	0.2	120,000	42.9
5 株式等譲渡所得割交付金	720,000	0.4	210,000	0.1	510,000	242.9
6 法人事業税交付金	1,200,000	0.7	1,010,000	0.6	190,000	18.8
7 地方消費税交付金	10,000,000	6.1	9,700,000	5.8	300,000	3.1
8 ゴルフ場利用税交付金	90,000	0.1	110,000	0.1	△ 20,000	△ 18.2
9 環境性能割交付金	210,000	0.1	170,000	0.1	40,000	23.5
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,887	0.0	26,279	0.0	△ 1,392	△ 5.3
11 地方特例交付金	410,001	0.3	1,924,919	1.1	△ 1,514,918	△ 78.7
12 地方交付税	14,900,000	9.1	14,500,000	8.6	400,000	2.8
うち普通交付税	13,000,000	7.9	12,600,000	7.5	400,000	3.2
13 交通安全対策特別交付金	70,000	0.0	80,000	0.0	△ 10,000	△ 12.5
14 分担金及び負担金	329,738	0.2	364,201	0.2	△ 34,463	△ 9.5
15 使用料及び手数料	2,522,247	1.5	2,531,848	1.5	△ 9,601	△ 0.4
16 国庫支出金	27,987,365	17.0	25,878,523	15.4	2,108,842	8.1
17 県支出金	12,310,722	7.5	11,228,631	6.7	1,082,091	9.6
18 財産収入	286,606	0.2	277,601	0.2	9,005	3.2
19 寄附金	750,006	0.5	210,005	0.1	540,001	257.1
20 繰入金	5,824,835	3.5	6,783,174	4.0	△ 958,339	△ 14.1
うち財政調整基金繰入金	2,850,000	1.7	4,300,000	2.6	△ 1,450,000	△ 33.7
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	15,211,514	9.2	17,915,530	10.7	△ 2,704,016	△ 15.1
23 市 債	3,349,300	2.0	10,732,700	6.4	△ 7,383,400	△ 68.8
うち臨時財政対策債	-	-	800,000	0.5	△ 800,000	皆減
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 市税は、667億3,975万円を計上しました。市民税個人は、企業の賃上げや定額減税の縮小に伴う影響により12.2%増の239億7,720万円、市民税法人は、企業の業績見込み及び景気の緩やかな回復基調の継続を見込み前年度対比5.6%増の62億8,978万円、固定資産税は、企業の設備投資などが増加傾向にあることから前年度対比2.8%増の270億2,236万円を見込みました。
- ◆ 株式等譲渡所得割交付金は、地方財政計画を勘案し、前年度対比242.9%増の7億2,000万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度対比3.1%増の100億円を見込みました。
- ◆ 地方特例交付金は、定額減税減収補填特例交付金の減小に伴い、前年度対比78.7%減の4億1,000万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和6年度の実績額に地方財政計画を勘案し、前年度対比3.2%増の130億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から28.5億円(前年度43億円)、減債基金から16.7億円(前年度12億円)のほか、ふるさと応援基金から10.5億円(前年度3億円)等を計上しました。
- ◆ 市債は、高浜クリーンセンター建設、児童相談所整備及び労使会館建設などの建設等事業債が減少となることや、地方財政計画を踏まえ臨時財政対策債の発行を見込まないことなどから、前年度対比68.8%減の33億4,930万円を計上しました。

## 2 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	672,945	0.4	670,868	0.4	2,077	0.3
2 総務費	17,881,245	10.9	16,285,235	9.7	1,596,010	9.8
3 民生費	70,381,108	42.7	63,886,278	38.0	6,494,830	10.2
4 衛生費	10,707,695	6.5	20,754,280	12.3	△ 10,046,585	△ 48.4
5 労働費	254,708	0.1	1,158,179	0.7	△ 903,471	△ 78.0
6 農林水産業費	1,801,732	1.1	1,802,547	1.1	△ 815	△ 0.0
7 商工費	15,241,474	9.2	17,943,901	10.7	△ 2,702,427	△ 15.1
8 土木費	12,775,576	7.8	11,714,473	6.9	1,061,103	9.1
9 消防費	4,722,602	2.9	4,614,846	2.7	107,756	2.3
10 教育費	16,083,447	9.8	15,193,220	9.0	890,227	5.9
11 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	-	-
12 公債費	13,877,462	8.4	13,966,167	8.3	△ 88,705	△ 0.6
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 総務費は、定年の引上げなどの影響で退職手当が減少する一方、ふるさと納税の増加に伴う基金への積立金や返礼品のための消耗品費等の増加により前年度対比15億9,601万円、9.8%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、児童相談所整備事業などが減少する一方、子どものための教育・保育給付費、障害福祉費の増加や児童手当の拡充の通年化などにより、前年度対比64億9,483万円、10.2%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種などにより増加する一方、高浜クリーンセンター建設事業などの減少により、前年度対比100億4,659万円、48.4%の減額となっています。
- ◆ 労働費は、労使会館建設事業などの減少により、前年度対比9億347万円、78.0%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、ビジネス立地奨励金や榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事などが増加する一方、金融機関への預託金などの減少により、前年度対比27億243万円、15.1%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、宮元町第二地区優良建築物等整備などが減少する一方、豊岡だるま駅設置事業や高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発などの増加により、前年度対比10億6,110万円、9.1%の増額となっています。
- ◆ 消防費は、災害対策用電気自動車等の購入費が減少となる一方、吉井方面隊第1分団詰所改築工事や高崎市・安中市消防組合負担金などの増加により、前年度対比1億776万円、2.3%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校体育館空調設備設置工事や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比8億9,023万円、5.9%の増額となっています。

### 3 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 84億9,279万円、前年度対比8.1%の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 104億5,655万円、前年度対比48.5%の減

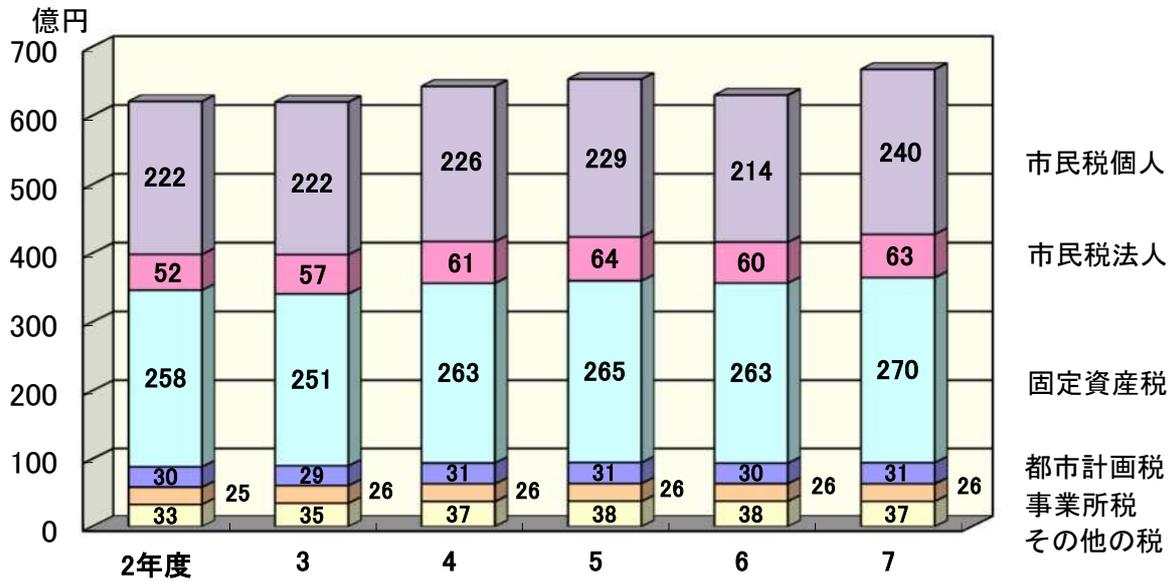
(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	84,592,791	51.4	78,253,633	46.5	6,339,158	8.1
①人件費	26,061,380	15.8	25,265,107	15.0	796,273	3.2
②扶助費	44,653,949	27.1	39,022,359	23.2	5,631,590	14.4
③公債費	13,877,462	8.5	13,966,167	8.3	△ 88,705	△ 0.6
(2)投資的経費	10,456,553	6.3	20,302,715	12.1	△ 9,846,162	△ 48.5
①普通建設事業	10,456,547	6.3	20,302,709	12.1	△ 9,846,162	△ 48.5
補助事業	4,019,326	2.4	12,165,820	7.2	△ 8,146,494	△ 67.0
単独事業	6,110,570	3.7	7,871,739	4.7	△ 1,761,169	△ 22.4
県営事業負担金	326,651	0.2	265,150	0.2	61,501	23.2
②災害復旧事業	6	0.0	6	0.0	-	-
(3)その他経費	69,650,656	42.3	69,733,652	41.4	△ 82,996	△ 0.1
①物件費	24,985,452	15.2	23,353,139	13.9	1,632,313	7.0
②補助費等	21,667,480	13.1	20,949,803	12.4	717,677	3.4
③貸付金	11,308,081	6.9	14,394,437	8.5	△ 3,086,356	△ 21.4
④繰出金	9,554,153	5.8	9,263,551	5.5	290,602	3.1
⑤その他	2,135,490	1.3	1,772,722	1.1	362,768	20.5
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 人件費は、退職手当が減少する一方、国勢調査や職員数の増加、職員の給与改定に伴う影響などにより、前年度対比7億9,627万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害福祉費や生活保護費の増加、児童手当の拡充の通年化、保育所等への給付費の増加などにより、前年度対比56億3,159万円、14.4%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、学校体育館への空調設備設置工事費などが増加する一方、高浜クリーンセンター建設工事費、児童相談所整備及び労使会館建設工事費などが減少するため、前年度対比98億4,616万円、48.5%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、物価高騰や人件費の上昇による委託費などへの影響や新型コロナウイルス感染症予防接種などの増加により、前年度対比16億3,231万円、7.0%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、中小企業経営安定化助成金などが減少する一方、後期高齢者医療広域連合への負担金、ビジネス立地奨励金や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比7億1,768万円、3.4%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計などへの繰出金が減少する一方、介護保険特別会計における保険給付費の増加などにより、前年度対比2億9,060万円、3.1%の増額となっています。

#### 4 その他の資料

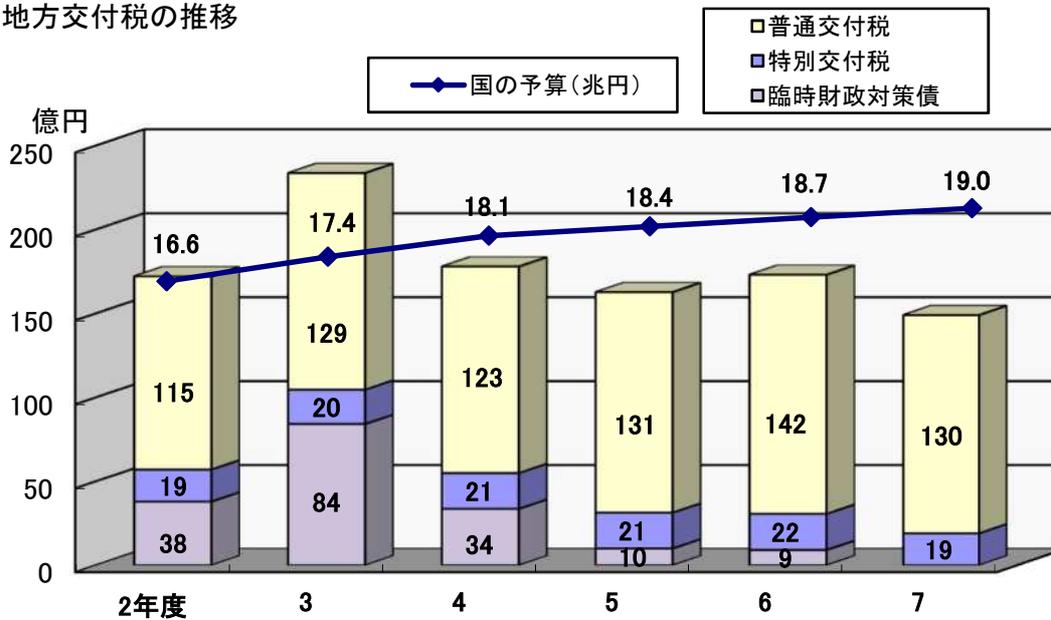
##### (1) 地方税の推移(見込み)



※2年度から5年度までは決算額

※6・7年度は当初予算額

##### (2) 地方交付税の推移

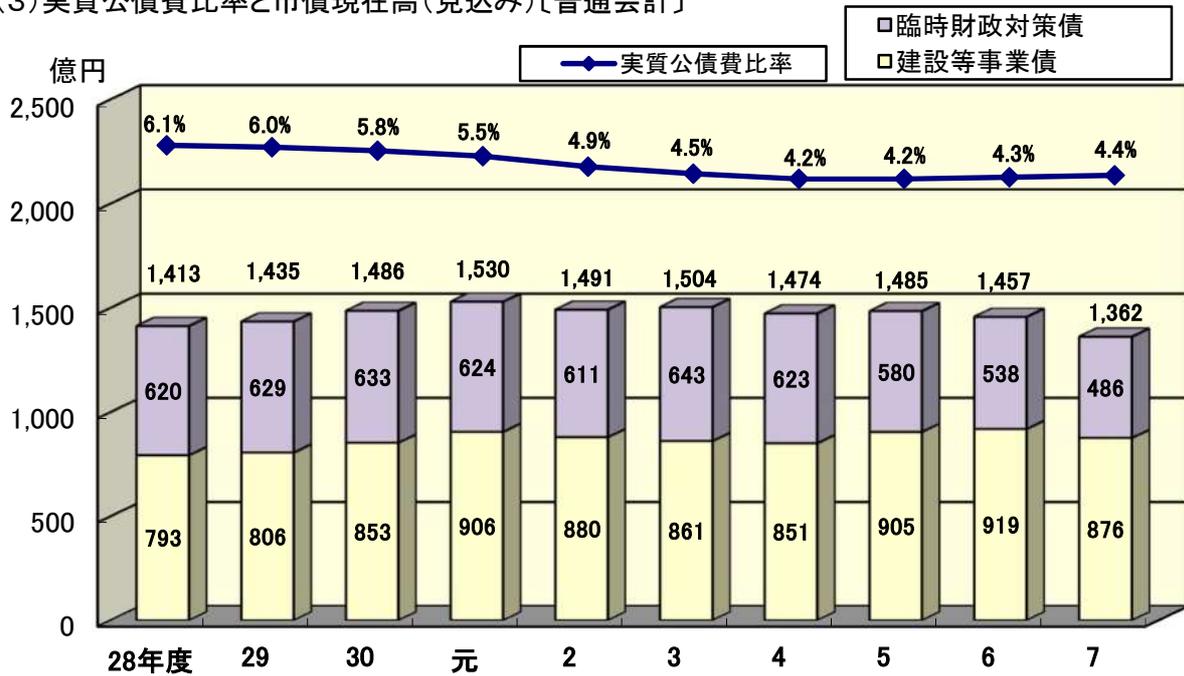


※2年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※7年度は当初予算額

(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]

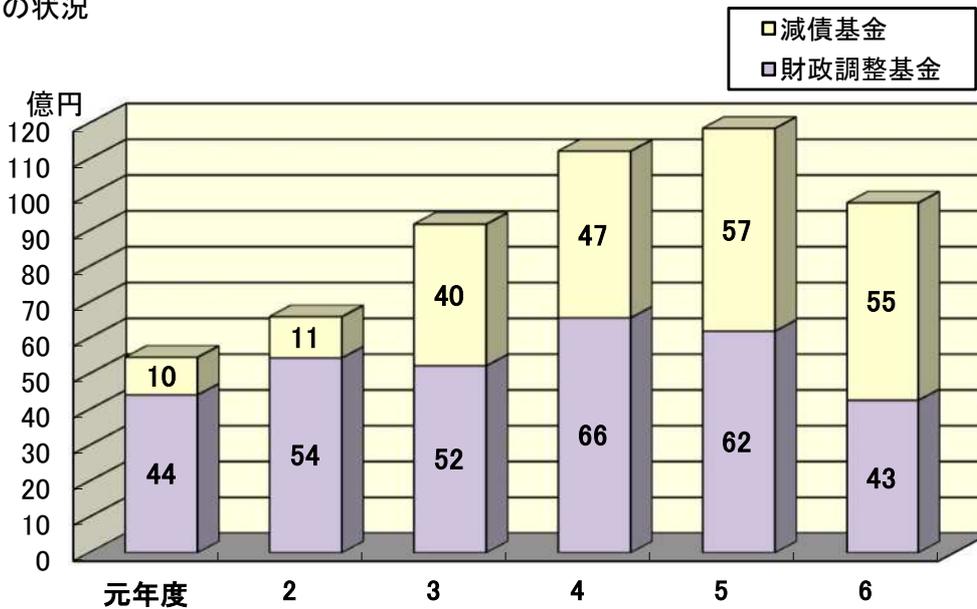


※28年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※7年度は6月補正時での推計値

(4) 基金の状況



※元年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※元年度に財政調整基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるもの。

※後年度の臨時財政対策債の償還金として交付税措置された金額を、3年度(約23.0億円)、5年度(約4.1億円)及び6年度(約5.5億円)に減債基金への積立を行っている。

## 【令和7年度当初予算の主要事業】

### 《教育と人づくり》

事業概要	予算額
<b>(1) くらぶち英語村運営事業</b> 全国の小中学生を対象に、倉淵地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	千円 171,779
<b>(2) 英語教育指導事業</b> 児童生徒の英語力向上を図るため、高崎市立の全小中学校及び高等学校にALT(英語指導助手)を配置し、英語教育の充実を図る。	486,847
<b>(3) ヤングケアラーSOSサービス事業</b> 家族の介護や家事、きょうだいの世話等をするヤングケアラーの負担を軽減するため、無料でサポーターを派遣し支援を行う。	92,301
<b>(4) 高校生等通学支援の拡充</b> 公共交通機関の定期券を使用して通学する高校生等の通学費用の一部を補助し、保護者の経済的な負担軽減を図る。 令和7年度より1か月あたりの自己負担の上限額を引き下げることで支援を拡充する。	14,000
<b>(5) 学校図書の実</b> 小・中学校の図書を充実させ、本に親しみ、豊かな心を育むことのできる学校図書館の環境整備を図る。	35,950
<b>(6) 学校施設維持補修等の推進</b> 学校施設の環境改善を図るため、外壁改修や照明LED化等の工事を重点的に行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁改修工事 222,300千円</li> <li>・給水設備等改修工事 46,700千円</li> <li>・高崎経済大学附属高校校舎等照明LED化工事 70,180千円</li> </ul>	587,710
<b>(7) 学校体育館への空調設備設置</b> 学校体育館への空調設備の設置を進めることにより、学校活動における熱中症等の健康被害を防ぐとともに、災害時における避難者の生活環境の改善を図る。 令和7年度は設置校数を3校から10校へ大幅に拡充する。	490,000
<b>(8) 給食費の一部無償化</b> 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、学校給食費を一部無償化する。(第一子：1割軽減、第二子以降：無償化) 軽減する給食費総額 小学校：400,858千円、中学校：278,254千円、 特別支援学校：5,317千円、給食センター：141,061千円	825,490
<b>(9) 食材価格高騰への給食材料費支援</b> 急激な食材価格の高騰に伴い、保護者負担が増加しないよう、給食材料費の高騰分を公費で負担する。	204,453
<b>(10) GIGAスクール構想の推進</b> 小・中・特別支援学校等に配備した1人1台のタブレット端末を活用し、授業における学習内容をより深化・定着させるよう学習活動の充実を図る。	297,296

## 《産業の振興》

事業概要	予算額
<b>(1) 労使会館建設事業</b> 勤労者福祉の一層の充実と健康維持・増進を図るため、体育館機能を加えた新たな施設を整備する。令和7年秋頃に開館予定。	千円 87,450
<b>(2) 農業の振興（地産多消の推進）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業者新規創造活動事業補助 120,000千円                新品種・新商品の開発や、商工業者と連携した6次産業化の推進のほか、市内産農畜産物の販路拡大に向けた取り組みに挑戦する農業者を総合的に支援する。</li> <li>・ 農地再生推進事業補助 100,000千円</li> <li>・ かがやけ新規就農者応援給付金 15,000千円</li> </ul>	235,000
<b>(3) 地元企業への支援策</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業経営安定化助成 470,000千円</li> <li>・ 職場環境改善事業 100,000千円</li> <li>・ まちなか経済情報センター事業 11,000千円</li> <li>・ 中小企業者資格取得支援事業 13,000千円</li> <li>・ まちなか商店リニューアル助成 280,000千円</li> <li>・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 45,000千円</li> <li>・ 住環境改善助成 95,000千円</li> </ul>	1,014,000
<b>(4) ビジネス誘致の推進</b> 市内への企業誘致の促進や市内企業の定着を推進するための取り組みを支援する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高崎シティプロモーション事業補助 30,000千円</li> <li>・ 産業立地振興奨励金 377,844千円</li> <li>・ ビジネス立地奨励金 536,231千円</li> </ul> 高崎スマートIC産業団地A地区及びB地区における集客施設の整備を新たに支援する。	944,075

## 《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
<b>(1) 文化事業の振興</b> 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ TAKASAKI CITY ROCK FES. 開催補助 50,000千円</li> <li>・ 全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催補助 30,000千円</li> </ul>	千円 340,916
<b>(2) 伝統文化の館の運営</b> 市民より寄贈を受けた庭園付き住戸を文化施設として活用し華道・茶道・和楽器などの伝統文化を中心とした文化振興を図る。	7,967
<b>(3) スポーツの振興</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツイベント等開催支援 96,128千円</li> <li>・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 47,000千円</li> </ul>	143,128
<b>(4) 歴史を活かしたまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 37,577千円</li> <li>・ 榛名神社保存修理事業補助 27,300千円</li> <li>・ 史跡等の保存整備及び発掘調査 168,682千円</li> </ul>	233,559

## 《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
	千円
<b>(1) 子育て関連支援</b>	2,197,755
・ 子育てSOSサービス事業	37,592千円
・ 保育所入所待機解消支援事業	114,000千円
・ 保育所等整備事業費補助	496,465千円
・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援	268,244千円
・ 保育・介護人材確保事業	35,000千円
・ 「気になる子」支援	58,030千円
・ 公立保育所緊急修繕・整備	46,200千円
・ 放課後児童クラブの充実	1,142,224千円
児童の増加に伴い必要となる施設の整備や学校長期休業期間の一 時預かり、高学年児童の受入を促進し、子育て環境の充実を図る。	
<b>(2) 児童相談所の開設</b>	241,334
年々増加する児童虐待事案に対応するため、市独自の児童相談所 を開設し、迅速かつ総合的な子育て支援につなげる。	
<b>(3) 福祉の充実</b>	1,623,553
・ 障害者支援SOSセンターの運営	13,618千円
・ 障害者農業就労施設運営事業	46,553千円
・ おとしよりぐるりんタクシーの運行	300,153千円
・ 介護SOSサービス事業	89,000千円
・ 高齢者力仕事SOSサービス事業	95,133千円
・ 高齢者等あんしん見守りシステムの充実	420,439千円
・ 高齢者あんしんセンターの運営	608,778千円
・ 高齢者世帯買い物SOSサービス事業	35,764千円
・ 高齢者福祉なんでも相談センターの運営	14,115千円
<b>(4) 救急医療体制の充実</b>	284,976
・ 救急患者の受入促進	72,730千円
・ 救急患者受入体制整備支援	49,000千円
・ 脳卒中患者受入体制強化	40,000千円
・ 心疾患患者受入強化	9,000千円
<b>(5) 小児救急医療体制の充実</b>	43,933
・ 小児救急医療体制整備補助	21,500千円
・ 夜間小児救急医療体制の確保	7,946千円
・ 小児救急医師の確保	14,487千円
<b>(6) 母子健康支援事業の充実</b>	726,878
・ 妊婦初回産科受診料助成	9,600千円
・ 妊婦健康診査特別助成	22,700千円
・ 不妊・不育症等治療費助成	156,380千円
・ 出産入院費用支援	117,000千円
・ 新生児難病検査費助成	16,877千円
・ 産婦健康診査・産後ケア事業	101,577千円
・ 5歳児健康確認・診査	2,076千円
・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成	6,170千円
・ 特定疾病小児等特別支援	28,600千円
・ 妊婦等のための支援事業	265,198千円
<b>(7) がん対策事業の推進</b>	454,211
・ がん検診事業	447,911千円
・ 医療用ウィッグ等購入費補助	6,300千円

## 《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 箕郷多目的運動場（仮称）の整備 高齢者をはじめとする多世代の人が気軽に運動できる施設として地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場を整備する。	千円 159,600
(2) 榛名湖上ステージの整備 榛名湖の更なる誘客を図るため、ロックコンサート等のイベントを開催できる湖上ステージ等を整備する。	99,006
(3) 牛伏山を花で囲むプロジェクトの推進 森林環境譲与税を活用して、牛伏山自然公園を5か年計画で整備し、四季折々の花木を植栽する。	40,100
(4) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(5) 市内全域の道路の維持・補修	543,000
・ 道路補修工事	333,000千円
・ 支所地域維持補修工事	210,000千円

## 《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進	千円 158,896
・ 吉井方面隊第1分団詰所の整備	90,000千円
・ 自主防災組織への支援	21,000千円
(2) 道路穴ぼこ改修特別整備 健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するために緊急舗装工事を5か年で集中的に実施する。	200,000
(3) 交通安全対策	190,000
・ 交通安全施設整備事業	108,000千円
・ 通学路安全対策工事	22,000千円
・ 踏切保安設備整備事業補助	60,000千円
(4) 高齢者等のごみ出し支援 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	148,050
(5) 住まいの防犯対策の推進 空き巣や強盗等への防犯対策として、カメラ付きインターホンなど7種類の防犯対策品の購入・設置に対し補助を行う。	10,000
(6) 外国人住民にやさしい街づくり事業 急増する外国人住民への相談対応を強化するため、外国人相談支援センターを開設するほか、救急告示医療機関等が映像医療通訳システムを整備する費用に対して支援を行う。	13,575
(7) 移動期日前投票所の開設 倉淵、榛名、吉井地域の山間地域等における交通手段のない高齢者等の投票機会の確保を目的として、各地を車両で巡回する移動期日前投票所を新たに開設する。	5,586

## 《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
<b>(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充</b> ・ お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 ・ 高崎まつり補助 50,000千円 ・ 高崎だるま市開催補助 14,000千円 ・ 高崎じまん等の支援 140,240千円 ・ 高崎の食発信事業 40,000千円	千円 283,989
<b>(2) 豊岡だるま駅設置事業</b> 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、JR信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間に新駅を設置する。	857,417
<b>(3) 市街地再開発事業</b> ・ 高崎駅東口栄町地区 814,798千円 ・ 宮元町第二地区 330,000千円 ・ 連雀町地区 275,000千円	1,419,798
<b>(4) まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画</b> 街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう整備を行う。	234,145
<b>(5) 烏川かわまちづくり整備事業</b> 烏川と街中との回遊性を高めるとともに、更なる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、地域や民間と連携し、主に榛名地域の果物を提供するレストハウスを新たに整備する。	74,035

